

## VI 調査関係書類

- ・ 調査票
- ・ 依頼はがき
- ・ 督促はがき

内閣府 政府広報室

整理番号 \_\_\_\_\_

「社会意識に関する郵送世論調査」平成30年1月

内閣府政府広報室では、社会や国に対する国民のみなさまのご意見を聞き、様々な政策立案の基礎資料を作成しています。日本全国の住民基本台帳から、無作為に2000人の方を抽出したところ、あなた様にご協力をいただくことになりました。ぜひ、ご意見をお聞かせください。ご回答は統計的に処理し、「社会に満足〇%」といった形で分析しますので、お名前や回答そのものが外部に出ることはありません。個人情報、調査終了後速やかに廃棄します。

ご記入にあたってのお願い

- ◇この調査には、郵便の宛名のご本人様をご回答ください。
- ◇質問にしたがって、回答欄のあてはまる番号に○をつけてください。○をつける数は、「1つだけ」のものと「いくつでも」のものがあります。
- ◇右上にある「整理番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。お名前を書いていただく必要はありません。

誠に恐縮ですが、2月9日（金）までに、同封の返信用封筒にてご返送くださいますようお願いいたします。ご回答を返送くださった方には、後日、図書カード（500円）を送付させていただきます。

この調査は、内閣府が株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

調査に関するお問い合わせは、

サーベイリサーチセンター Tel : 0120-xxx-xxx（平日 9時～18時）へお願いいたします。

↑ この線を目印に三つ折りしてください ↓

**この下の Q1 からお答えください**

**1 国や社会との関わりについて**

Q1. あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。（○は1つ）

1. よく付き合っている
2. ある程度付き合っている
3. あまり付き合っていない
4. 全く付き合っていない

Q2. 地域での付き合いは、どの程度が望ましいと思いますか。（○は1つ）

1. 住民全ての間で困ったときに互いに助け合う
2. 気の合う住民の間で困ったときに助け合う
3. 困ったときに助け合うことまではしなくても、住民がみんなで行事や催しに参加する
4. 困ったときに助け合うことまではしなくても、住民の間で世間話や立ち話をする
5. 困ったときに助け合うことまではしなくても、住民の間であいさつを交わす
6. 地域での付き合いは必要ない
7. その他（具体的に！）

Q3. 「国を愛する」という気持ちについていかがですか。あなたは、他の人と比べて、「国を愛する」という気持ちは強い方だと思いますか。それとも、弱い方だと思いますか。（○は1つ）

1. 非常に強い
2. どちらかといえば強い
3. どちらかといえば弱い
4. 非常に弱い
5. どちらともいえない

Q4. あなたは、今後、国民の間に「国を愛する」という気持ちをもっと育てる必要があると思いますか。それとも、そうは思いませんか。（○は1つ）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

Q5. 国民は、「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」という意見と、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」という意見がありますが、あなたのお考えは、このうちどちらの意見に近いですか。（○は1つ）

1. 国や社会のことにもっと目を向けるべきだ
2. 個人生活の充実をもっと重視すべきだ
3. どちらともいえない

次のページの Q6 に進んでください



Q6. あなたは、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。(〇は1つ)

1. 思っている
2. あまり考えていない

**Q6で「1. 思っている」と答えた方への質問**

Q6a. 何か社会のために役立ちたいと思っているのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

1. 青少年健全育成に関する活動 (ボーイスカウト・ガールスカウト活動、子ども会など)
2. 体育・スポーツ・文化に関する活動 (スポーツ・レクリエーション指導、祭り、学校でのクラブ活動における指導など)
3. 自主防災活動や災害援助活動
4. 公共施設での活動 (公民館における託児、博物館の展示説明員など)
5. 人々の学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動 (料理、英語、書道など)
6. 国際交流 (協力) に関する活動 (通訳、難民援助、技術援助、留学生援助など)
7. 社会福祉に関する活動 (老人や障害者、子どもに対する、身の回りの世話、介護、食事の提供、保育など)
8. 保健・医療・衛生に関する活動 (病院ボランティアなど)
9. 自然・環境保護に関する活動 (環境美化、リサイクル活動、牛乳パックの回収など)
10. 交通安全に関する活動 (子どもの登下校時の安全監視など)
11. 募金活動、チャリティーバザー
12. 町内会などの地域活動 (お祝い事や不幸などの手伝い、町内会や自治会などの役員、防犯や防火活動など)
13. 家事や子どもの養育を通して
14. 自分の職業を通して
15. その他 (具体的に↓)

**ここからは全員の方がお答えください**

Q7. あなたは、今後、日本人は、個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだと思いますか。それとも、国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだと思いますか。(〇は1つ)

1. 個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだ
2. 国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだ
3. どちらともいえない

**2 社会の現状に対する認識について**

Q8. あなたは、現在の世相をひとこと言えば、明るいイメージとしては、どのような表現があてはまると思われますか。(〇はいくつでも)

1. 平和である
  2. ゆとりがある
  3. 安定している
  4. 責任感が重んじられている
  5. 連帯感がある
  6. おもいやりがある
  7. 明るい
  8. 活気がある
  9. その他 (具体的に↓)
- 
10. 特にない

Q9. あなたは、現在の世相をひとこと言えば、暗いイメージとしては、どのような表現があてはまると思われますか。(〇はいくつでも)

1. 不安なこと、いらいらすることが多い
  2. ゆとりがない
  3. うわついていて軽薄である
  4. 無責任の風潮がつよい
  5. 連帯感が乏しい
  6. 自分本位である
  7. 暗い
  8. 活気がない
  9. その他 (具体的に↓)
- 
10. 特にない

Q10. あなたは、日本の国や国民について、誇りに思うことはありますか。この中ではどうでしょうか。(〇はいくつでも)

1. 長い歴史と伝統
  2. すぐれた文化や芸術
  3. 美しい自然
  4. 国民の人情味や義理がたさ
  5. 国民の勤勉さ、才能
  6. 高い教育水準
  7. 高い科学技術の水準
  8. 経済的繁栄
  9. 国民としてのまとまり
  10. 社会の安定
  11. 治安のよさ
  12. 自由で平和な社会
  13. その他 (具体的に↓)
- 
14. 誇りに思うものはない

右ページの Q11 に進んでください

Q11. あなたは、現在の社会に全体として満足していますか。それとも、満足していませんか。(○は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

Q12. 現在の社会に対する次の(1)から(8)の意見について、あなたはどのように思いますか。(それぞれ○は1つ)

(1) 働きやすい環境が整っている

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(2) 子育てしやすい社会だ

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(3) 若者が社会で活躍している

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(4) 女性が社会で活躍している

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(5) 高齢者が社会で活躍している

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(6) 障害のある人が社会で活躍している

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(7) 些細な事で苦情を言う人が増えてきた「クレーム社会」だ

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

(8) 場の雰囲気を感じたり、同調することを求められる「息苦しい社会」だ

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそうは思わない
4. そうは思わない
5. どちらともいえない

**3 国の政策に対する評価について**

Q13. あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(○は1つ)

1. かなり反映されている
2. ある程度反映されている
3. あまり反映されていない
4. ほとんど反映されていない

Q14. あなたは、国の政策に国民の考えや意見を今よりもっと反映させるには、どうすればよいと思いますか。(○は1つ)

1. 政治家が国民の声をよく聞く
2. 国民が国の政策に関心を持つ
3. マスコミが国民の意見をよく伝える
4. 国民が選挙のときに自覚して投票する
5. 政府が世論をよく聞く
6. 国民が参加できる場をひろげる
7. その他 (具体的に)

次のページの Q15 に進んでください



3

**Q15. 国民の考えや意見を伝える手段の1つとして選挙があります。選挙に対するあなたの気持ちは、この中ではどれが一番近いでしょうか。**

(○は1つ)

1. 自分が投票してもたいして意味がないから、あまり投票する気がしない
2. 投票は国民の義務だから、棄権するわけにはいかない
3. 自分の意見を政治に反映させるために、進んで投票したい
4. その他 (具体的に↓)

**Q16. あなたは、現在の日本の状況について、良い方向に向かっていると思う分野はありますか。この中ではどうでしょうか。(○はいくつでも)**

1. 外交
2. 防衛
3. 国の財政
4. 物価
5. 景気
6. 経済力
7. 雇用・労働条件
8. 医療・福祉
9. 教育
10. 文化
11. 科学技術
12. 資源・エネルギー
13. 食糧
14. 自然環境
15. 生活環境
16. 防災
17. 治安
18. 土地・住宅
19. 通信・運輸
20. 交通秩序
21. 国民性
22. 社会風潮
23. 地域格差
24. 国際化
25. その他 (具体的に↓)

26. 良い方向に向かっているものはない

**Q17. あなたは、現在の日本の状況について、悪い方向に向かっていると思う分野はありますか。この中ではどうでしょうか。(○はいくつでも)**

1. 外交
2. 防衛
3. 国の財政
4. 物価
5. 景気
6. 経済力
7. 雇用・労働条件
8. 医療・福祉
9. 教育
10. 文化
11. 科学技術
12. 資源・エネルギー
13. 食糧
14. 自然環境
15. 生活環境
16. 防災
17. 治安
18. 土地・住宅
19. 通信・運輸
20. 交通秩序
21. 国民性
22. 社会風潮
23. 地域格差
24. 国際化
25. その他 (具体的に↓)

26. 悪い方向に向かっているものはない

右ページの Q18 に進んでください

**4 生活に対する意識について**

Q18. あなたは、現在の生活に全体として満足していますか。それとも満足していませんか。(〇は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

Q19. あなたの世帯の生活の程度は、世間一般からみて、どのくらいですか。(〇は1つ)

1. 上
2. 中の上
3. 中の中
4. 中の下
5. 下

**ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについておうかがいします**

F 1. あなたは男性ですか、女性ですか。(〇は1つ)

1. 男性
2. 女性

F 2. あなたのご年齢は満でおいくつですか。この中ではどうでしょうか。(〇は1つ)

1. 18～19 歳
2. 20～24 歳
3. 25～29 歳
4. 30～34 歳
5. 35～39 歳
6. 40～44 歳
7. 45～49 歳
8. 50～54 歳
9. 55～59 歳
10. 60～64 歳
11. 65～69 歳
12. 70～74 歳
13. 75～79 歳
14. 80 歳以上

F 3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、この中のどれにあたりますか。どれにあてはまるかわからない場合には、「8.」に〇をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。(〇は1つ)

1. 正規の職員・従業員 (役員を含む)
2. 非正規の職員・従業員 (期間従業員、契約社員、派遣社員を含む)
3. 自営業主・自由業 (自分で、または共同で事業を営んでいる)
4. 家族従業者 (家族が営んでいる事業を手伝っている)
5. 主婦・主夫
6. 学生
7. 無職
8. その他 (具体的に↓)

F 4. あなたの世帯の収入は、ご家族全部あわせて、去年1年間でおよそどれくらいになりましたか。ボーナスを含め、税込みでお答えください。(〇は1つ)

1. 200 万円未満
2. 200 万円～400 万円未満
3. 400 万円～600 万円未満
4. 600 万円～800 万円未満
5. 800 万円～1000 万円未満
6. 1000 万円以上

F 5. 家計を同じくするご家族は、あなたも含めて何人ですか。この中ではどうでしょうか。(〇は1つ)

1. 1 人
2. 2 人
3. 3 人
4. 4 人
5. 5 人
6. 6 人
7. 7 人以上

次のページの F 6 に進んでください



5

F 6. あなたの世帯は、このように分類した場合、この中のどれにあたりますか。(○は1つ)

1. 1人世帯
2. 1世代世帯(夫婦だけ)
3. 2世代世帯(親と子)
4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. その他の世帯

F 7. あなたは結婚していらっしゃいますか。(○は1つ)

1. 既婚(有配偶)
2. 既婚(離・死別)
3. 未婚

F 8. あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。(○は1つ)

1. 子どもがいる
2. 子どもはいない

**F 8で「1. 子どもがいる」と答えた方への質問**

F 8 a. あなたのお子さんの成長段階をこのように分類した場合、どれにあたりますか。すべてのお子さんについて、お答えください。どれにあてはまるかわからない場合には、「7.」に○をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。

(○はいくつでも)

1. 乳児、幼児、未就学児
2. 小学生
3. 中学生
4. 高校生
5. 大学、大学院生、短大生、専門学校生
6. 学校教育修了
7. その他(具体的に↓)

右上のF 9へお進みください

**ここからは全員の方がお答えください**

F 9. あなたは、この市(区・町・村)に住むようになってから、何年になりますか。(○は1つ)

1. 2年未満
2. 2年～5年未満
3. 5年～10年未満
4. 10年～20年未満
5. 20年以上

今後の調査実施の参考とするため、ご回答いただいた方の事をおうかがいします。

F 10. 今回の世論調査にご回答いただいたのは、どなた様ですか。(○は1つ)

1. 郵便宛名のご本人様
2. ご本人様のご意見を代理の方が記入
3. 代理の方(代理の方のご意見を記入)

※代理の方が記入された理由をお教えください。

**質問は以上となります**

**ご協力ありがとうございました。**

- この調査票は、返信用封筒に入れ、**2月9日(金)まで**にご投函ください。  
早めにご投函いただければ幸いです。お名前や住所の記載も不要です。
- もし、郵便宛名のお名前やご住所などに間違いや変更がありましたら、下の余白にご記入ください。  
図書カードは、正しい宛先にお送りいたします。
- この調査について、ご意見やご要望があれば、下の余白にご記入ください。



## ■依頼はがき（圧着はがき外側）

平成30年1月

### <調査実施機関>お問い合わせ先（還付先）

株式会社サーベイリサーチセンター

〔日本橋事務所〕東京都中央区日本橋3-13-5

KDX日本橋313ビル6階

TEL:0120(xxx)xxx〔フリーコール〕

受付時間：平日9時～18時

<https://www.surece.co.jp>

### <調査主体>



内閣府 政府広報室(世論調査担当)

TEL:03(xxxx)xxxx〔代表〕

<https://survey.gov.online.go.jp/index.html>

## 内閣府の世論調査にご協力ください

小寒の候、皆様にはますますご清栄のことと存じます。内閣府政府広報室は、この1月に郵送による世論調査を実施いたします。

社会や国に対する意識、社会のあり方に関する意識などを調べ、広く行政一般の基礎資料とすることを考えております。

住民基本台帳から無作為に2000人選ばせていただいたところ、今回はあなた様にご協力をいただきたくお願い申し上げます。お答えは「全体で〇%」のように統計的にまとめた形で公表します。お名前やご回答の内容が外部に出ることはありません。

### 調査票は1月下旬に 郵送でお届けします

調査票は大きな茶封筒でお届けします。ご回答いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れてポストにご投函ください。

今回の調査は、全国的に世論調査や統計調査を専門に行っている(株)サーベイリサーチセンターにて実施しております。

調査内容の説明は、この内側をご覧ください

万一、このはがきが湿っている場合は、十分に乾かしてから開けてください。

## ■依頼はがき（圧着はがき内側）

### 社会意識に関する 郵送世論調査

社会や国に対する意識、社会のあり方に関する意識などについて、全国にお住まいの日本国籍を有する18歳以上の方、2000人を対象に郵送世論調査を実施いたします。

#### 【調査の方法】

調査票を郵便でお届けし、同封の返信用封筒に入れてご返送いただく方法です。

#### 【回答の方法】

調査票に印字されている回答番号にマルを付けていただくだけの簡単なものです。ご回答いただく方は、郵便のあて名のご本人様をお願いいたします。ご本人様のお考えでお答えください。

ご協力いただいた方には、調査終了後に、500円の図書カードをお送りいたします。  
(図書カードの発送は3月下旬を予定しています)

### 調査への疑問にお答えします

#### 【疑問①】 どうして私が選ばれたの？

住民基本台帳から統計的に無作為に選びました。くじ引きのように公平に選ばれたとお考えください。

#### 【疑問②】 どのように選んでいるの？

全国からまず調査する140地点(町丁目)を選びます。次に選ばれた調査地点の住民基本台帳の中から何人おきに1人といった形で統計的に選んでいます。

#### 【疑問③】 どうして住民基本台帳から選ぶの？

偏りのない調査結果を得るためには、特定の人からではなく、国民全員が記載されている名簿の中から、統計的に正確な方法で対象者を選ぶ必要があるからです。住民基本台帳は国の調査や公益性の高い世論調査を目的とする場合、閲覧することができます。

#### 【疑問④】 回答内容が外部にもれないの？


ご回答いただいた内容は「全体で〇%」というように数字でまとめて公表します。あなた様のお名前や回答内容が外部に知られることは一切ありません。調査で使用した名簿や調査票は責任をもって処分いたします。今回の調査を実施する(株)サーベイリサーチセンターは、一般財団法人日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けている会社です。プライバシーマークは、個人情報の取扱いを適正に行う体制を整備していることを認証された証です。



12390008(09)

■督促はがき

(表)



---

<調査実施機関>お問い合わせ先(還付先)  
**株式会社サーベイリサーチセンター**  
[日本橋事務所] 東京都中央区日本橋3-13-5  
KD X日本橋 313ビル6階  
TEL: 0120 (xxx) xxx [フリーコール]  
受付時間: 平日9時~18時  
<https://www.surece.co.jp>

<調査主体>  
**内閣府 政府広報室 (世論調査担当)**  
TEL: 03 (xxxx) xxxx [代表]  
<https://survey.gov.online.go.jp/index.html>

(裏)

**内閣府**  
**「社会意識に関する郵送世論調査」に**  
**ぜひご協力ください**

拝啓 皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、先日、内閣府の「社会意識に関する郵送世論調査」へのご協力をお願い申し上げましたが、調査票はお手元に届いておりますでしょうか。

すでにご回答・ご投函いただいた方々には、心より御礼申し上げます。いただいたご回答は、お名前や具体的な回答内容が外部に出ないよう、「全体で〇%」のように統計的にとりまとめ、様々な分析を行った上で、内閣府のホームページで公表されます。

もし、ご回答いただいていないようでしたら、2月9日の締切となっておりますが、**2月19日(月)頃まで**にご投函をいただければ間に合いますので、ぜひともご回答ください。

調査への回答は、おわかりになる範囲でかまいません。あなた様からご回答いただくことで、信頼性の高い調査となります。ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

平成30年2月  
株式会社サーベイリサーチセンター (調査実施)  
内閣府政府広報室 (調査主体)